

令和5年度事業計画

急速に少子高齢化が進む中、我が国では、令和7年までにいわゆる「団塊の世代」が全て75歳以上となり、超高齢社会を迎える。こうした中で、国民一人一人が、医療や介護が必要な状態となっても、できる限り住み慣れた地域で安心して生活を継続できる環境を整備していくことは喫緊の課題である。そのような中、少子化により地方では医療従事者の確保は困難となっていくことが予想されており、地域包括ケアシステムを機能させていくことが必要である。本会では、薬局が健康サポート機能、かかりつけ機能、高度薬学管理機能を発揮し、薬局機能の充実を図るための研修会を実施するとともに、行政とも連携・協力し、その環境整備に取り組んでいく。加えて、「日本薬剤師会研修プラットフォーム」の利用促進や「講師バンク」の充実により、薬剤師業務の資質向上のための研修機会の提供に寄与する。さらに、令和4年12月28日に発出された第8次医療計画等に関する検討会の「第8次医療計画等に関する意見のとりまとめ」では、医療従事者の確保等の記載事項について、「薬剤師の資質向上の観点に加え、薬剤師確保の観点から、病院薬剤師及び薬局薬剤師それぞれの役割を明確にし、薬剤師の就労状況の把握及び地域の実情に応じた薬剤師の確保策を講じること、（中略）取組の検討及び実施に当たっては、都道府県、都道府県薬剤師会・病院薬剤師会、関係団体等が連携する。」との記載がある。本会でも第8次医療計画の始まる令和6年度に向けて薬剤師確保に係る方策について検討していく。

また、新興感染症等の発生時や災害時、緊急避妊薬を必要とする事態など平時とは異なる状況下でも必要な医薬品を提供できる体制の構築が求められているため、本会では継続して予防接種研修やオンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修、高病原性鳥インフルエンザの発生時に防疫作業従事者等に対してタミフル等の服薬指導を行うための研修等を実施する。災害対策としては、今後起こり得る災害に備え、行政や熊本県医薬品卸業協会等の関係機関と連携・協力し、災害時医薬品供給体制構築に係る合同訓練等に引き続き取り組むとともに、九州山口各県薬剤師会との連携を強化するための取組を行う。

近年、医療分野におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）が進められており、オンライン資格確認等システムを通じた各種医療情報の共有、電子処方箋の導入、オンライン診療や服薬指導のルール整備等、ICT等の技術発展に伴い、薬剤師を取り巻く環境も急速に変化している。これらの技術を適切に活用することで、業務の効率化だけでなく、対人業務の充実に繋がることが期待されている。本会では、薬局・薬剤師が急激に進む医療分野におけるDXに対応し、患者の服薬情報の一元的・継続的把握とそれに基づく薬学的管理・指導に繋がる

ように情報発信を続けていく。

会員の拡充対策としては、薬学生を対象とした講習や企業説明会等を実施することにより、薬学生が薬剤師になり、そして就職するまでのサポートを行うことで、薬剤師会の活動に興味を持ってもらう足掛かりにしたいと考える。会員の減少は全国的な問題であり、多くの薬剤師会において組織の維持、運営、活動の継続が危惧されている。本会においても、薬剤師職能の拡大と資質向上のため、将来を見据えて入会促進、そして組織強化を図るための方策を検討していく。

新型コロナウイルス感染症は、まだ収束の見通しが立たない状況ではあるが、薬剤師として途切れることなく必要な医薬品を地域住民・患者に過不足なく届けられるよう地域医療提供体制の維持・確保に取り組んでいく。

以上を基本として、必要に応じて規則等の見直しを行いながら、地域薬剤師会との連携・協力の下、以下の事項に取り組む。

公1 薬剤師職能の向上の推進、公衆衛生の普及・指導及び薬事衛生の普及・啓発活動並びに地域医療への貢献と医療安全確保のための事業

1 薬学の進歩及び薬業の発展促進に関する事項

(1) 薬学教育

- ①認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップの開催
- ②認定実務実習指導薬剤師養成講習会の開催
- ③フォローアップ研修会の開催
- ④アドバンストワークショップの開催
- ⑤改訂モデル・コアカリキュラムに基づく実務実習への協力

(2) 第56回日本薬剤師会学術大会、第82回九州山口薬学大会への協力

(3) 倫理審査への対応

2 薬剤師の職能向上に関する事項

(1) 学術研修会等の開催

- ①熊本県薬剤師会学術大会
- ②生涯学習研修会
- ③臨床研究支援研修会
- ④新採用薬剤師教育研修会
- ⑤薬剤師セミナー
- ⑥保険薬局セミナー
- ⑦医療安全講習会
- ⑧高度管理医療機器等に係る継続研修会
- ⑨健康サポート薬局に係る研修
- ⑩在宅医療研修会

- ⑪セルフメディケーションに関する研修会
- ⑫薬局ビジョンに関する研修会
- ⑬オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修
- ⑭薬剤師ための予防接種研修会

(2) 薬局薬剤師 DX への対応

(3) 講師バンクの運用

(4) 研修プラットフォームの環境整備及び利用促進

3 保健、医療、福祉、環境の向上に関する事項

(1) 健康増進関連

- ①県民公開講座の開催
- ②くすりと健康展の実施
- ③禁煙指導薬剤師の育成
- ④薬の適正使用、アンチ・ドーピング活動啓発
- ⑤スポーツファーマシストの育成及び関係機関との連携支援
- ⑥登録販売者研修会の開催

(2) 災害対策（災害時緊急医薬品等供給）

- ①災害薬事コーディネーター、災害支援薬剤師等の養成
- ②モバイルファーマシーの活用及び訓練の実施
- ③熊本県地域総合防災体制の構築
- ④医療救護マニュアルの改訂
- ⑤九州山口各県薬剤師会との災害時の連携体制の構築

(3) 感染症及びアレルギー疾患対策

- ①感染症対策支援
- ②アレルギー疾患の医療提供体制の整備
- ③新型コロナウイルス感染拡大防止支援
- ④高病原性鳥インフルエンザ等発生時の対応

(4) 認知症への対応

- ①認知症対応力向上研修会の開催

(5) 医療サービスの提供支援及び病院薬剤師と薬局薬剤師との連携

- ①病診・薬局業務推進・改善セミナーの開催

(6) 認定薬局への対応

(7) 新型コロナウイルス感染症に関する相談対応

4 在宅療養対策に関する事項

- (1) かかりつけ薬剤師・薬局支援センター等整備
- (2) 医療材料等供給システムの整備
- (3) 無菌調剤室共同利用促進の支援

- (4) 地域包括ケアシステム整備に向けた対応
 - (5) 医療的ケア児等の専門的な薬学管理の支援
 - 5 医薬品等の情報提供及び有効性・安全性の確保に関する事項
 - (1) おくすり相談対応
 - (2) ドーピング防止ホットライン対応
 - (3) 備蓄医薬品検索システムの整備
 - (4) 日本薬剤師会の DEM 事業への協力
 - (5) 医薬品の計画的試験検査の実施
 - 6 学校保健に関する事項
 - (1) 学校保健の推進
 - ①学校薬剤師研修会の開催
 - ②薬物乱用防止活動の支援
 - ③くすり教育の実践
 - ④学校環境衛生活動及び学校環境衛生検査の完全実施へ向けた支援
 - 7 薬剤師確保に関する事項
 - (1) 薬剤師確保に係る方策の検討
 - (2) 薬剤師無料職業紹介所の有効活用
 - (3) 企業説明会の実施
 - (4) 求人・求職情報システムの活用
 - 8 広報及び機関誌の刊行に関する事項
 - (1) 熊薬会報の発行
 - (2) メディアによる広報活動
 - 収 1 公益目的事業に資するための収益事業
 - (1) 土地の賃貸
 - 他 1 会員の厚生福祉、薬局の支援に関する事業
 - (1) 会員の厚生福祉の増進
 - (2) 会員拡充対策の検討
 - (3) 医療事故等に係る損害保険
 - (4) 医療保険制度等
 - (5) 専門図書等の斡旋